

1 <学部目標>

職業生活に必要な能力を高め、社会を担う実践的な態度を身に付ける。

2 <努力目標>

(1) 安定した職業生活を送るための自己管理能力の向上

- 自己の健康面や衛生面を意識させる機会を設定し、健康管理能力の向上を図る。
- 卒業後も持続可能な生涯スポーツにふれ、自ら運動をし、健康的に生活を送ろうとする態度を育てる。
- 性に関わる指導、飲酒・喫煙に関わる指導等の保健指導を適切に行い、社会人として望ましい態度を育てる。

(2) 自立した生活を送るための技能の向上

- これまでに身に付けた衣食住の基本的な生活習慣を基に、さらに自立した生活を目指した知識、技能の向上を図る。
- 衣食住の知識、技能を活用し、家庭での役割を果たそうとする意識の向上を図る。
- ICT機器を活用して相手に意思を伝えるなど、一人でできたという経験をさせる。

(3) 進んで人と関わり、協調できる社会性の育成

- 児童生徒会活動を通して、リーダーとしての自覚を育む。
- 近隣の高等学校や特別支援学校高等部の生徒との関わりを通じて、他者理解を促す。
- 校外学習や現場実習を通して、職業生活における他者との適切な関わり方を学ばせる。

(4) 社会の一員であることを自覚させ、進んで役割を担おうとする態度の育成

- 校外学習や現場実習において、役割や仕事の意義を理解させ、進んで取り組もうとする態度を育てる。
- 校外におけるボランティア活動などを社会貢献の場を設け、自己有用感を高める。

3 <目指す社会人の姿>

七か条を実行できる 誠実な、素直な、真面目な社会人

七か条

- 一 時間を守る
- 二 身だしなみを整える（仕事にふさわしい服装）
- 三 あいさつ返事をする
- 四 人の話を聞く（指示をよく聞く）
- 五 正確、丁寧に仕事をする
- 六 危険が分かり、正しく道具を扱う
- 七 報告、連絡、相談をする

～実学を重視したカリキュラム～

平成30年度

高等部教育課程

働く力 生活する力 一般教養

職業技能



生産班

制作活動を通して、働く意欲や態度、デザイン力を養い、職業生活に必要な知識や技能を総合的に身に付ける

- 布クラフト製品作り（さをり織りのコースター、マスク、マット等）
- 紙クラフト製品作り（コースター、カレンダー、メモ帳等）
- 陶芸製品作り（お皿、箸置き等）

サービス班

サービス産業を中心とした各種職業に関する専門的な知識と技能を身に付ける。

- 接客サービス
- ビルクリーニング
- 福祉介護
- ビジネスサポート
- 製造・流通

職業生活

職業生活を送る上で必要なビジネスマナーや社会人としての基礎的な知識や態度を身に付ける。

- ビジネスマナー
- お金の管理
- 時間の使い方
- 福祉サービスについて 等

PICK UP

プロから学ぶ「身だしなみ講座」  
スーツ販売店、化粧品店の専門家による指導



職場実習

| やいろジョブ<br>現場実習 | 職場実習 半日×10回 | 職場見学 4回   |           |
|----------------|-------------|-----------|-----------|
|                | 前期 1年生 校内実習 | 2年生 2週間   | 3年生 2～3週間 |
|                | 後期 1年生 1週間  | 2年生 2～3週間 | 3年生 3～4週間 |

やいろジョブ(短期職業体験)

半日日程で様々な仕事（製造、事務、介護福祉、流通、農業）を経験し、自身の職業適性について考える。



現場実習(長期職業体験)

卒業後の就労や生活を見据え、全日日程で通勤も含めた長期実習期間（1～4週間程度）を体験し、実際の職業生活を学ぶ。



# 生活する力 一般教養 働く力

## 家庭生活

一人暮らしができる生活力を目指し、家庭生活に必要な知識、技能を身に付ける。

- 掃除 ○調理 ○裁縫 ○洗濯 ○一人暮らしに必要な経費
- 商品表示の見方や商品の取り扱い 等



### PICK UP

検定を受けながら、多くの技能を習得！

(例)

- カレーライス、肉じゃが、シチュー、うどん
- ポテトサラダ、お弁当（おにぎり、卵焼き）等



## 社会生活

将来、社会人として必要な社会生活力を身に付け、主体的に社会と関わろうとする態度を育てる。

- 金銭・買い物 ○公共施設の理解と利用 ○公共交通機関の理解と利用
- 社会余暇（芸術鑑賞等） ○政治の仕組み（選挙等） 等

### PICK UP 1

将来、一人で利用！  
ビジネスホテル等の宿泊体験



### PICK UP 2

政治的教養を身に付ける！！  
選挙への参加、自治を学ぶ



- ・外部講師を招き選挙学習
- ・児童生徒会選挙

## 総合的な学習の時間

自らの課題を見付け、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに、自己の在り方や生き方について考える。

- 他校（近隣高等学校など）との交流
- 国際理解活動（ALTとの交流）
- 余暇活動（4コースからの選択制）



# 一般教養 働く力 生活する力

## 国語数学 (個別学習)

日常生活に必要な国語、数量や図形などに関する初歩的な事柄についての理解を深め、それらを適切に活用する能力と態度を育てる。

## 音楽

リズムや音楽に合わせて、楽器を演奏したり自由に身体表現をしたりして楽しむこととする態度を育てる。

## 美術

美術の創造活動の喜びを味わい美術を愛する心情を育てるとともに、美術の基礎的な能力を伸ばし、美術文化についての理解を深め豊かな情操を養う。



## 保健体育

適切な運動の経験や健康、安全についての理解を通して、健康の保持増進と体力の向上を図るとともに、明るく豊かな生活を営む態度を育てる。

### PICK UP

ENJOY FITNESS!  
スポーツジム、トレーニング施設での体験



5 <指導の重点と具体的な方策－職業技能、職業生活>

|             | 指導の重点   | 実践の具体的方策  |
|-------------|---|---|
| 職業基礎<br>(中) | <ul style="list-style-type: none"> <li>クラフト製品作り、接客サービス、クリーニング、農業など、様々な仕事を経験し、職業への関心を高める。</li> <li>各活動を通して道具の扱いや、働くために必要な技能、コミュニケーションスキルを身に付ける。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>クラフト製品作り、農園芸を通して、生産の知識や道具を扱う技術を高める。</li> <li>校内カフェで、調理や接客、店内レイアウト、宣伝などの仕事を体験する。</li> <li>個に応じた支援具を用いて、準備から片付けまで製品作成に必要な技能を身に付けさせる。</li> <li>実態やTPOに応じた挨拶、報告、言葉遣いができるように環境やツールを工夫する。</li> </ul>   |
| 職業技能<br>(高) | サービス班   | <ul style="list-style-type: none"> <li>意欲を高めるため、自分たちで作った製品を販売する活動を設ける。</li> <li>準備、作業、後片付けが一人でできるよう、教室を構造化したり、支援具を工夫したりする。</li> </ul>   |
|             | 生産班   | <ul style="list-style-type: none"> <li>卒業後の就労を見据え、職業人通して自立して生活を営む力や企業就労に必要な力を身に付ける。</li> <li>接客サービス、清掃、福祉介護、ビジネスサービス、物流等の演習を通して理解を深める。</li> <li>検定(清掃技能検定、魚沼検定)を通して、技能習得の自信を付けさせる。</li> <li>デュアルシステム(やいろジョブ)を通して、福祉、製造、接客、事務など数種類の職場を体験し、社会参加への適応力を養う。</li> </ul>               |
| 職業生活<br>(高) | サービス班・生産班   | <ul style="list-style-type: none"> <li>あいさつ、返事、報告などの社会人として必要なコミュニケーションを身に付ける。</li> <li>生活や就労で役立つコミュニケーション能力を身に付ける。</li> <li>作業開始前の挨拶、教師への報告をする場を設定する。</li> <li>教師への報告、相談の言葉を復唱して、場に応じて使用できるようにする。</li> <li>ビジネスマナー、ソーシャルスキル、給料と生活、福祉の仕組みなどの授業を行い、卒業後の暮らしに役立つ力を身に付ける。</li> </ul> |

※ ( ) は学部。中学部で行う職業基礎を参考として掲載。

小出特別支援学校高等部 職業学習のシラバスに関する資料

6 年間指導計画（職業学習）

| 月                             | 職業技能（サービス班）          | 職業技能（生産班）               | 職業生活              | やいろジョブ   |
|-------------------------------|----------------------|-------------------------|-------------------|--|
| 4                             | 清掃クリーニング<br>ビジネスサービス | 製品作り（エコクラフト）<br>（布クラフト） | ビジネスマナー           | 事務<br>（パソコン操作）                                       |
| 5                             |                      | 農園芸                     |                   |  |
| 6                             | 接客サービス 福祉介<br>護      | 販売活動（行事等）               |                   |  |
| <b>現場実習（前期） 6月4日～6月22日</b>    |                      |                         |                   |  |
| 7                             |                      | 陶芸                      |                   |  |
| 9                             |                      | 苔玉作り                    |                   | 良食生活館<br>緑川酒造<br>ハローワーク小<br>出                        |
| 10                            |                      |                         | ビジネスマナー           | まちなかや<br>ケアステーション                                    |
| 11                            |                      |                         |                   | 雲雀ヶ丘   |
| <b>現場実習（後期） 10月29日～11月22日</b> |                      |                         |                   |  |
| 12                            | ビジネスサービス             | 陶芸                      |                   |  |
| 1                             | 流通・製造 調理<br>接客サービス   |                         | 時間の使い方<br>ビジネスマナー | 5月23日<br>～12月12日<br>毎週水曜日午前                          |
| 2                             |                      |                         |                   |  |
| 3                             |                      |                         | 卒業後の生活            |  |
| 備考                            |                      |                         |                   | サービス班<br>2・3年生が参加<br>1年生は校内授業。<br>工場見学は木曜日<br>午前に設定。 |



小出特別支援学校高等部 職業学習のシラバスに関する資料

|                |            |  |   |                    |
|----------------|------------|--|---|--------------------|
| 6月<br>～<br>10月 | 「接客サービス」   | ◎接客の基本スキル                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>接客のプロから話を聴いて意識を高める。</li> <li>講師を招いての講習（2回）</li> <li>接客練習（環境、動作、表情、挨拶、接待、身だしなみ、姿勢など）</li> <li>各種会議の接客サービス（通年）</li> <li>地域へ訪問しての喫茶サービス（通年）</li> </ul>  | ①②<br>①<br>④<br>③  |
| 6月<br>～<br>7月  | 「福祉介護」     | ○高齢者介護福祉の業務理解<br>◎介護職員の役割と仕事内容の理解          | <ul style="list-style-type: none"> <li>講師を招いての講習（2回）</li> <li>高齢者疑似体験</li> <li>障害理解</li> <li>ベッドメイキング検定</li> <li>車いす操作</li> <li>洗濯、衣服たたみ、収納</li> <li>栄養バランスを考えた食生活</li> </ul>   | ②<br>②④<br>③<br>①④ |
| 12月            | 「ビジネスサービス」 | ◎事務補助職員の仕事の理解と必要な技能                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>事務用品の使い方</li> <li>封入の練習（折り方）</li> <li>ハンコ押し</li> <li>枚数確認して封筒に入れる作業</li> <li>リサイクル封筒、紙ゴミ箱、メモ帳づくり</li> <li>文書管理（仕分け）</li> <li>印刷の仕方</li> <li>データ入力（広報原稿入力（通年））</li> <li>市役所へ出向いて事務体験</li> </ul> | ③④<br>③            |
| 1月<br>～<br>3月  | 「流通・製造」    | ○バックヤード業務の理解と必要な技能<br>○物流と流通について<br>○製造・販売 | <ul style="list-style-type: none"> <li>荷物の運搬（台車・カート）</li> <li>計量、袋詰め</li> <li>商品並べ（陳列・前だし）</li> <li>生産者から消費者に物が届けられる仕組みを理解する</li> <li>マーケティング、企画、計画、買い付け、製造、販売の工程の体験。</li> </ul>  | ①③④<br>①④<br>①②③   |
|                | 「調理」       | ◎衛生管理<br>◎成果の技術                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>お菓子作り</li> </ul>   | ①③④                |
|                | 「接客サービス」   | ◎接客の基本スキル                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>校内喫茶サービス</li> <li>地域へ出向いたコーヒーサービス</li> </ul>   | ①②③                |

※5月～7月、9月～12月の週1回（9:00～11:00）職場体験（やいろジョブ）を実施する。

※年に4回、職場見学（やいろジョブ）を実施する。

※「社会人をめざすための7箇条」を意識して学習を進める。

小出特別支援学校高等部 職業学習のシラバスに関する資料

(2) 職業技能シラバス(生産班) 時数 7時間/週

教科等のねらい

- ・各職業種の作業活動を通して働く意欲や態度を培い、将来の職業生活に必要な知識や技能を総合的に身に付ける。

主な指導内容

- ・職場での対応の仕方(挨拶、返事、報告、身だしなみ、場に応じた言い方・マナー)
- ・布クラフトに関する知識・技能(糸や布等を使った製品作り)
- ・エコクラフトに関する知識・技能(牛乳パックを再利用した製品づくり)
- ・陶芸に関する知識・技能(粘土を使った陶芸製品作り)
- ・農園芸に関する知識・技能(土おこし、種蒔き、除草、刈り取り、天日干し、収穫)
- ・販売活動に関する知識・技能(販売ポスター書き、ラッピング、会計処理)
- ・苔玉づくり(体験)

評価方法

- ・評価の4観点(①関心・意欲・態度、②思考・判断・表現、③技能、④知識・理解)を基に観点を設定し、複数の職員による観察から客観的に評価する。
- ・単元の終段で実技検査を行い、達成状況进行评估する。

指導計画

| 月   | 単元名                             | 指導内容(◎重点)                                    | 主な学習活動  | 評価                |
|---|---------------------------------|--|---|-------------------|
| 4月<br>～<br>3月   | 「製品作り」<br>(グループ別活動)<br>※前期後期で交代 | ◎挨拶、返事、報告・依頼の仕方<br>◎準備、後片付け、清掃の仕方<br>◎道具の扱い方 | ※2グループに分かれて活動する。<br>・身支度を整える。<br>・手順表を見て材料から道具まで一人で準備する。<br>・時間いっぱい集中して取り組む。<br>・挨拶や報告を確実に行う。<br>・片付け、掃除を丁寧に行う。<br>・安全に気をつける。 | ①④<br>③<br>①<br>② |
| <p>主な活動内容</p> <p>グループ①【エコクラフト】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・牛乳パックをリサイクルした製品作り<br/>(ハガキ、カレンダー、クリップ等)</li> </ul> <p>グループ②【布クラフト】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・糸や布を使った製品作り<br/>(マット編み、さをり織 等)</li> </ul> <p>グループ③【陶芸】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・粘土を使った陶芸製品、ハイドロボール作り<br/>(湯飲み茶碗、カップ、箸置き、小皿、ハイドロボール)</li> </ul> |                                 |  |   |                   |
| 9月  | 「苔玉づくり」                         | ◎あいさつ、話の聞き方<br>◎敬語を使った話し方                    | ・明るくあいさつする。<br>・説明を静かに聞き、返答する。<br>・用具の扱い方を覚え、苔玉をつくる   | ①②<br>②④          |



小出特別支援学校高等部 職業学習のシラバスに関する資料

|                                 |  |   |   |                  |
|---------------------------------|--|---|---|------------------|
|                                 |  | ○用具の扱い方<br>○苔玉の作り方  | 。   |                  |
| 5月<br>～<br>10月                  | 「農園芸活動」  | ○花や野菜の栽培方法<br>○用具の使い方   | ・土おこし、種蒔き、苗植え、<br>除草、収穫                             | ③④               |
| 6月<br>～<br>2月                   | 「販売活動」<br>・ オープンスクール<br>(6月)<br>・ 学習発表会<br>(9月)<br>・ 校外での各イベント<br>(10月、11月)<br>※希望者のみ<br>・ 出張販売<br>※サービス班に帯同<br>(12月、2月)<br>・ 校内販売会 (納会)<br>(3月) | ○販売時の役割<br>○お金の理解、会計処理<br>○ラッピングの仕方<br>○接客の仕方                       | ・ 宣伝ポスターの作成<br>・ 会計処理<br>・ 商品のラッピング方法<br>・ 接客の仕方、応対 | ①<br>③<br>②<br>① |
| 7月<br>～<br>9月<br>12月<br>～<br>2月 | 「陶芸」   | ○陶芸での器やコップ<br>等のつくり方<br>※担当者が指定した生徒のみ5名程度の2<br>班編成で前期・後期<br>に分かれて実施 | ・ 用具の扱い方を覚え、器やコップ<br>等をつくる。                         | ①②<br>③④         |
| 通年                              | あいさつ<br>報告<br>敬語を使った話し方<br>休憩時間の過ごし方   | ◎あいさつ<br>◎報告の仕方<br>◎敬語を使った話し方<br>◎休憩時間の過ごし方<br>選択の方法                | ・ 職業技能の中で、年間を通して指<br>導していく。                         | ①③               |

※年に4回、職場見学（やいろジョブ）を実施する。

(3) 職業生活シラバス

時数 2時間/週

教科等のねらい

- ・職業生活を送る上で必要なビジネスマナーや社会人としての基礎的な知識や態度を身に付ける。

主な指導内容

- ・ビジネスマナー（敬語の使い方、電話のかけ方、話し合いの仕方、メモの取り方、説明の仕方、履歴書の書き方面接の受け方、身だしなみ）
- ・お金の管理
- ・時間の使い方
- ・福祉サービスについて

評価方法

- ・評価の4観点（①関心・意欲・態度、②思考・判断・表現、③技能、④知識・理解）を設定し、複数の職員による観察から客観的に評価する。
- ・単元の終段で実技を行い、達成状況を評価する。

指導計画

| 月             | 単元名       | 指導内容（◎重点）     | 主な学習活動  | 評価の観点        |
|---------------|-----------|---------------|---|--------------|
| 4月            | 「ビジネスマナー」 | ○あいさつ、自己紹介の仕方 | ・あいさつ留意点について学び、練習する。（姿勢・表情・声・お辞儀・言葉視線など）  | ③            |
| 5月            |           | ○敬語の使い方       | ・自己紹介の練習をする。<br>・会社等で使われる敬語を練習する<br>・働く場面を設定して敬語を練習する。  | ②<br>③       |
|               |           | ◎メモの取り方       | ・メモの必要性について<br>・メモを取るときのポイントを知る。<br>・具体的な状況を想定した中でメモをとり、そのメモを活用する。<br>・ゲーム（物について説明する）を通じて説明の際に留意すべきことを学ぶ。 | ①<br>③<br>①② |
| 7月<br>～<br>9月 | 「お金の管理」   | ○計画的なお金の使い方   | ・就労時を想定し、給料や生活費、趣味や余暇に使うお金について考える。  | ④            |
| 10月           | 「ビジネスマナー」 | ○場面ごとの電話のかけ方  | ・働く場面や生活の場面を設定して、電話のかけ方や受け答えを学び、練習する。   | ②③           |

小出特別支援学校高等部 職業学習のシラバスに関する資料

|                              |           |                  |   |        |
|------------------------------|-----------|------------------|---|--------|
| 11月<br>～<br>12月              |           | ◎話し合いの仕方         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループワーク教材を使った話し合いの練習を行う。</li> <li>・課題解決に向けたグループ内での役割について理解し練習する。</li> </ul>   | ③④     |
|                              |           | ○丁寧な断り方          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・悪徳業者の手口を理解する。</li> <li>・勧誘のロールプレイを通して断り方を学ぶ。</li> <li>・クーリングオフ制度を知る。</li> </ul>   | ③④     |
| 1月                           | 「時間の使い方」  | ○有意義な時間の使い方      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・1日の時間の使い方を振り返る</li> <li>・将来の生活を予想し、1日の計画を立てる。</li> </ul>  | ①      |
| 1月<br><br><br><br><br><br>2月 | 「ビジネスマナー」 | ○会社でのマナー         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・会社での常識、ルール、マナーについて考える。</li> <li>・ロールプレイを通して対応の仕方を考える。</li> </ul>  | ①<br>② |
|                              |           | ○入退室のマナー         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・入退室や礼など、それぞれの留意点について学び練習する。</li> </ul>  | ③      |
|                              |           | ◎履歴書の書き方         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・履歴書の記入内容について学び履歴書を書く練習をする。</li> <li>・動機について取り上げ、やる気が感じられるよう意識して書く。</li> </ul>   | ③<br>③ |
|                              |           | ◎面接の仕方           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・入社面接という想定で、履歴書に基づいた受け答え、マナーを身に付ける。</li> </ul>   | ①      |
|                              |           | ○就労にむけた身だしなみについて | <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師から身だしなみを学ぶ。</li> <li>男女ともにスーツの選び方</li> </ul>  | ③      |
| 3月                           | 「卒業後の生活」  | ○福祉サービスについて      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・将来の生活について考える。</li> <li>・療育手帳保持により受けられるサービスについて知り、それらの利用の仕方を理解する。</li> <li>・障害基礎年金や相談支援センターについて知り、卒業後の生活を支えてくれる制度、機関があることを知る。</li> </ul> | ①<br>④ |

# 清掃技能検定<ダスタークロス>評価票

制限時間 8分

検定日 平成 年 月 日( )

受検番号

特別支援学校

受検者氏名

○・・・よくできている    △・・・小さなミス    ×・・・できていない

| 評価項目 |                     | 評価                          | 採点基準            | 備考                         |
|------|---------------------|-----------------------------|-----------------|----------------------------|
| 1    | 始めのコール              | スタートラインで帽子をとってコールをして一礼する    | △-2 ×-5         | すべてできている○、すべてできていない×       |
| 2    | 服装                  | 長ズボン、キャップ                   | △-2 ×-5         | すべてできている○、すべてできていない×       |
| 3    |                     | 上着をズボンの中に入れる(半袖の場合)         |                 | だらしない△、入れていない×             |
| 4    |                     | キャップをかぶる(おでこの真ん中くらい)        |                 | 浅すぎ、深すぎ△                   |
| 5    |                     | 靴ひもが地面につかない、途中でほどけない        |                 |                            |
| 6    | 機材準備                | 作業表示板を入口横に立てる               | △-5 ×-10        | 使用時の持ち出し、または、邪魔にならないところに置く |
| 7    |                     | 文化ちりとり                      |                 |                            |
| 8    |                     | 自在ぼうき                       |                 |                            |
| 9    | クロス・柄のセット           | 入口付近にクロスを広げ中央にヘッドを置く        | △-2 ×-5         |                            |
| 10   |                     | クロスがしわにならないようにホルダーに留める      |                 |                            |
| 11   |                     | マットの上でヘッドを柄に装着する            |                 |                            |
| 12   |                     | 柄を適切な長さに調節する                |                 |                            |
| 13   | 入室                  | 「失礼します」と言って一礼する             | △-2 ×-5         | 途中の入退室はキャップを取らなくてよい        |
| 14   |                     | ヘッドを下に向ける                   |                 |                            |
| 15   |                     | ダスタークロスを壁(想定)にぶつけない         |                 |                            |
| 16   | 持ち方                 | 利き手の親指で柄の先端をおさえる            | △-5 ×-10        |                            |
| 17   |                     | 柄の先端は利き手の脇のあたりにおく           |                 |                            |
| 18   |                     | 両手の間隔を肩幅程度開く                |                 |                            |
| 19   | 姿勢                  | 背筋を伸ばす                      | △-5 ×-10        |                            |
| 20   | ふき方<br>進み方<br>(壁際)  | 入口左から始める                    | △-5 ×-10        |                            |
| 21   |                     | ヘッドをやや中央に傾ける                |                 |                            |
| 22   |                     | 幅木に沿ってまっすぐ押す                |                 |                            |
| 23   |                     | 幅木に強くヘッドをぶつけない              |                 |                            |
| 24   |                     | バックしない                      |                 |                            |
| 25   | ヘッドを浮かさない           |                             |                 |                            |
| 26   | ふき方<br>進み方<br>(机の下) | ヘッドを机の下に入れてごみを集める           | △-5 ×-10        |                            |
| 27   |                     | 柄を机にぶつけない                   |                 |                            |
| 28   |                     | 机の下にごみを残さない                 |                 |                            |
| 29   | ふき方<br>進み方<br>(中央)  | ヘッドを半回転させながら左右に動かす          | △-5 ×-10        |                            |
| 30   |                     | ヘッドの向きが自分に対して斜めにならない        |                 |                            |
| 31   |                     | 4分の1重ねぶきをしている               |                 |                            |
| 32   |                     | ごみを振り飛ばさない                  |                 |                            |
| 33   |                     | ヘッドの片面のみを使う                 |                 |                            |
| 34   |                     | ヘッドを浮かさない                   |                 |                            |
| 35   |                     | バックしない                      |                 |                            |
| 36   | ふいたあとを歩く            |                             |                 |                            |
| 37   | クロス<br>の<br>処理      | ごみを集めた付近でヘッド、クロスで外す         | △-5 ×-10        |                            |
| 38   |                     | クロスを浮かさない                   |                 |                            |
| 39   |                     | ごみが付いた面を内側にたたむ              |                 |                            |
| 40   | 途中退室・入室             | 入口で一礼して出入りする                | △-2 ×-5         |                            |
| 41   |                     | 柄とヘッドを資機材置場に戻す              |                 |                            |
| 42   |                     | クロスをごみ箱に捨てる                 |                 |                            |
| 43   |                     | 自在ぼうきと文化ちりとりを持って入室する        |                 |                            |
| 44   | 残りのごみ<br>の回収        | 文化ちりとりを後ろに引きながらごみを入れる       | △-5 ×-10        |                            |
| 45   |                     | 自在ぼうきを正しく持つ                 |                 |                            |
| 46   |                     | 自在ぼうきの半分をちりとりに入れる           |                 |                            |
| 47   |                     | 大きな音を立てない                   |                 |                            |
| 48   |                     | ごみをすべてちりとりで回収する             |                 |                            |
| 49   | 仕上げ                 | 入口から反時計回りに自己点検をする           | △-5 ×-10        |                            |
| 50   |                     | ごみがあったら自在ぼうきと文化ちりとりを使って回収する |                 |                            |
| 51   |                     | 四隅に「よし」と言ってごみがないのを確認する      |                 |                            |
| 52   |                     | 点検後、フロアにごみがない               |                 |                            |
| 53   | 総合                  | 手順通り行っている                   | △-10 ×-20       |                            |
| 54   |                     | 手際よく行っている                   |                 |                            |
| 55   | 退室                  | 「失礼しました」と言って一礼する            | △-2 ×-5         |                            |
| 56   |                     | 道具を壁(想定)にぶつけない              |                 |                            |
| 57   | 片付け                 | 機材を資機材置場に戻す                 | ひとつでも戻さない場合は×-5 |                            |
| 58   | 終わりのコール             | スタートラインで帽子をとってコールをして一礼する    | △-2 ×-5         |                            |
| 59   | その他                 |                             | ひとつの項目につき-5     | <b>合計点数</b>                |

※ ダスタークロス、ヘッド、クロスを用意しない場合は検定中止とする。

# 清掃技能検定<モップ>評価票

制限時間 8分

検定日 平成 年 月 日( )

受検番号

特別支援学校

受検者氏名

○・・・よくできている △・・・小さなミス ×・・・できていない

| 評価項目 |             | 評価                              | 採点基準        | 備考                   |
|------|-------------|---------------------------------|-------------|----------------------|
| 1    | 始めのコール      | スタートラインで帽子をとってコールをして一礼する        | △-2 ×-5     | すべてできている○、すべてできていない× |
| 2    | 服装          | 長ズボン、キャップ                       | △-2 ×-5     | すべてできている○、すべてできていない× |
| 3    |             | 上着をズボンの中に入れる(半袖の場合)             |             | だらしがない△、入れていない×      |
| 4    |             | キャップをかぶる(おでこの真ん中くらい)            |             | 浅すぎ、深すぎ△             |
| 5    |             | 靴ひもが地面につかない、途中でほどけない            |             |                      |
| 6    | 機材準備        | 作業表示板を入口横に立てる                   | △-5 ×-10    |                      |
| 7    | しぼり         | 片膝を床につける                        | △-2 ×-5     |                      |
| 8    |             | 房糸を2~3つに分けて内側にしぼる               |             |                      |
| 9    |             | しぼりが崩れないように持ちかえてしぼる             |             |                      |
| 10   |             | 水がバケツの外に出ない                     |             |                      |
| 11   | 装着          | マットの上で行う                        | △-2 ×-5     |                      |
| 12   |             | 片膝を床につける                        |             |                      |
| 13   |             | 柄のジョイントの部分にまっすぐ房糸を付ける           |             |                      |
| 14   |             | 柄の先端を地面につけて房糸を付ける               |             |                      |
| 15   |             | 柄を適切な長さに調節する                    |             |                      |
| 16   | 入室          | 「失礼します」と言って一礼する                 | △-2 ×-5     | 途中の入退室はキャップを取らなくてよい  |
| 17   | ふき方<br>(四隅) | 右膝を床につける                        | △-5 ×-10    |                      |
| 18   |             | 柄を左肩でかつぐ                        |             |                      |
| 19   |             | 房糸を右手でおさえてふく                    |             |                      |
| 20   |             | 壁に房糸がつかない、または壁から離れすぎない          |             |                      |
| 21   |             | ふいた所をふまない                       |             |                      |
| 22   |             | 柄が壁(想定)に付かない                    |             |                      |
| 23   | ふき方<br>(壁際) | 房糸を整える                          | △-5 ×-10    |                      |
| 24   |             | 房糸を自分の方に向けて前に進む                 |             |                      |
| 25   |             | 壁に房糸がつかない、または壁から離れすぎない          |             |                      |
| 26   |             | ふいた所をふまない                       |             |                      |
| 27   | ふき方<br>(机)  | 左膝を床につける                        | △-5 ×-10    |                      |
| 28   |             | 柄を右肩でかつぐ                        |             |                      |
| 29   |             | 房糸を左手でおさえてふく                    |             |                      |
| 30   |             | 房糸を机の中央に向ける                     |             |                      |
| 31   |             | 脚に房糸がつかない、または脚から離れすぎない          |             |                      |
| 32   |             | 柄を机にぶつけない                       |             |                      |
| 33   |             | 机の下を押しぶきする                      |             |                      |
| 34   |             | ふいた所をふまない                       |             |                      |
| 35   | 持ち方         | 片手の親指で柄の先端をおさえる                 | △-5 ×-10    |                      |
| 36   |             | 両手は肩幅程度開ける                      |             |                      |
| 37   | 姿勢          | 背筋を伸ばす                          | △-5 ×-10    |                      |
| 38   | ふき方<br>(中央) | やや右側に立ち、左に横ぶきする(右利きの人)          | △-5 ×-10    |                      |
| 39   |             | 重ねぶきをする                         |             |                      |
| 40   |             | 横木が地面にしっかりつく                    |             |                      |
| 41   |             | 横木が自分に対して常に縦になっている              |             |                      |
| 42   |             | 後ろに下がりがながらふく                    |             |                      |
| 43   |             | ふき残しがない                         |             |                      |
| 44   |             | ふいた所をふまない                       |             |                      |
| 45   |             | 向きを変えるごとに房糸を返す                  |             |                      |
| 46   | 幅木に房糸がつかない  |                                 |             |                      |
| 47   | 総合          | 手順通り行っている                       | △-10 ×-20   |                      |
| 48   |             | 手際よく行っている                       |             |                      |
| 49   | 出入口         | 敷居は房糸を手でおさえてふく                  | △-5 ×-10    |                      |
| 50   |             | 右手・右膝(右から左)または左手・左膝(左から右)をついてふく |             |                      |
| 51   |             | ふき残しがない                         |             |                      |
| 52   | 退室          | 「失礼しました」と言って一礼する                | △-2 ×-5     |                      |
| 53   | 片付け         | 片膝を床につけて、マットの上で房糸を外す            | △-2 ×-5     |                      |
| 54   |             | 機材を資機材置場に戻す                     |             |                      |
| 55   | 終わりのコール     | スタートラインで帽子をとってコールをして一礼する        | △-2 ×-5     |                      |
| 56   | その他         |                                 | ひとつの項目につき-5 | 合計点数                 |

※ モップの柄と房糸を用意しない場合は検定中止とする。

# 清掃技能検定＜自在ぼうき＞評価票

制限時間 6分

検定日 平成 年 月 日( )

受検番号

特別支援学校

受検者氏名

○・・・よくできている    △・・・小さなミス    ×・・・できていない

|    | 評価項目               | 評価                          | 採点基準            | 備考                   |
|----|--------------------|-----------------------------|-----------------|----------------------|
| 1  | 始めのコール             | スタートラインで帽子をとってコールをして一礼する    | △-2 ×-5         | すべてできている○、すべてできていない× |
| 2  | 服装                 | 長ズボン、キャップ                   | △-2 ×-5         | すべてできている○、すべてできていない× |
| 3  |                    | 上着をズボンの中に入れる(半袖の場合)         |                 | だらしのない△、入れていない×      |
| 4  |                    | キャップをかぶる(おでこの真ん中くらい)        |                 | 浅すぎ、深すぎ△             |
| 5  |                    | 靴ひもが地面につかない、途中でほどけない        |                 |                      |
| 6  | 機材準備               | 作業表示板を入口横に立てる               | 用意しなければ<br>×-10 |                      |
| 7  |                    | 文化ちりとりを入口横に置く               |                 |                      |
| 8  |                    | 柄を適切な長さに調節する                |                 | △-2 ×-5              |
| 9  | 入室                 | 「失礼します」と言って一礼する             | △-2 ×-5         | 途中の入退室はキャップを取らなくてよい  |
| 10 |                    | 自在ぼうきの毛先を下に向ける              |                 |                      |
| 11 |                    | 自在ぼうきを壁(想定)にぶつけない           |                 |                      |
| 12 | 持ち方                | 掃きだす方の手が上                   | △-5 ×-10        |                      |
| 13 |                    | 柄の先端を親指でおさえる                |                 |                      |
| 14 |                    | 両手の間隔を肩幅程度開く                |                 |                      |
| 15 | 姿勢                 | 背筋を伸ばす                      | △-5 ×-10        |                      |
| 16 | 掃き方<br>進み方<br>(中央) | おさえ掃きをする                    | △-5 ×-10        |                      |
| 17 |                    | 同じ面で掃く                      |                 |                      |
| 18 |                    | 掃く間隔が適切である                  |                 |                      |
| 19 |                    | 掃き残しがない                     |                 |                      |
| 20 |                    | 自在ぼうきを正しく丁寧に扱う              |                 |                      |
| 21 |                    | ごみが1列になっていて見た目がよい           |                 |                      |
| 22 |                    | 掃いたところを進んでいる                |                 |                      |
| 23 |                    | 時々毛先を軽く床にたたいてごみを落としている      |                 | 3~4回に1回はごみを落とす       |
| 24 | ごみを踏んだりまたいだりしない    |                             |                 |                      |
| 25 | 掃き方<br>進み方<br>(壁際) | 毛先を幅木に沿って進めている              | △-5 ×-10        |                      |
| 26 |                    | 毛先を斜めにして掃いている               |                 |                      |
| 27 |                    | 掃き残しがない                     |                 |                      |
| 28 |                    | 幅木に自在ぼうきをぶつけない              |                 |                      |
| 29 | 途中退室・入室            | 入口で一礼して出入りをする               | △-2 ×-5         |                      |
| 30 |                    | 自在ぼうきの毛先を下に向ける              |                 |                      |
| 31 | ごみ回収               | 1列のごみを1つにまとめる               | △-5 ×-10        |                      |
| 32 |                    | 自在ぼうきを正しく持つ                 |                 |                      |
| 33 |                    | 文化ちりとりを後ろに引きながらごみを入れる       |                 |                      |
| 34 |                    | 自在ぼうきの半分をちりとりに入れる           |                 |                      |
| 35 |                    | 大きな音を立てない                   |                 |                      |
| 36 |                    | ごみをすべてちりとりで回収する             |                 |                      |
| 37 | 仕上げ                | 入口から反時計回りに自己点検をする(右利きの場合)   | △-5 ×-10        |                      |
| 38 |                    | ごみがあったら自在ぼうきと文化ちりとりを使って回収する |                 |                      |
| 39 |                    | 四隅に「よし」と言ってごみがないのを確認する      |                 |                      |
| 40 |                    | 点検後、フロアにごみがない               |                 |                      |
| 41 | 総合                 | 手順通り行っている                   | △-10 ×-20       |                      |
| 42 |                    | 手際よく行っている                   |                 |                      |
| 43 | 退室                 | 「失礼しました」と言って一礼する            | △-2 ×-5         |                      |
| 44 |                    | 道具を壁(想定)にぶつけない              |                 |                      |
| 45 | 片付け                | 機材を資機材置場に戻す                 | ひとつでも戻さない場合は×-5 |                      |
| 46 | 終わりのコール            | スタートラインで帽子をとってコールをして一礼する    | △-2 ×-5         |                      |
| 47 | その他                |                             | ひとつの項目につき-5     | <b>合計点数</b>          |

※ 自在ぼうきを用意しない場合は検定中止とする。

接客サービス検定評価票 検定日 平成 年 月 日( )

|       |       |
|-------|-------|
| 受検者氏名 | 評価者氏名 |
|       |       |

○・・・大変よい(4点) △・・・もう少し(2点) ×・・・がんばろう(0点)

| 評価項目 |           | 備考                    | 評価  | よい点、改善すべき点 |
|------|-----------|-----------------------|---|------------|
| 1    | 服装姿勢      | エプロン、キャップ、ネクタイ、名札     | ・清潔感  | ○ △ ×      |
| 2    |           | 手を前に組み、背筋が伸びている       | ・右手を下にする<br>・両足を揃えつま先を付ける<br>・かかとに重心をおく   | ○ △ ×      |
| 4    |           | 自然な笑顔                 |   | ○ △ ×      |
| 5    | 来店        | マニュアル通りに言える。          | 「いらっしゃいませ」<br>「何名様でいらっしゃいますか」<br>「ご案内致します」  | ○ △ ×      |
| 6    |           | 笑顔で行っている。             |   | ○ △ ×      |
| 7    |           | 声の大きさがよい。             |   | ○ △ ×      |
| 8    |           | 相手を見て礼をする。(角度 30度)    | ・分離礼  | ○ △ ×      |
| 9    | 水、おしぼりを出す | マニュアル通りに言える。          | 「失礼致します」  | ○ △ ×      |
| 10   |           | 笑顔で行っている。             |   | ○ △ ×      |
| 11   |           | お盆を正しく持つ。(底の中心を持つ)    |   | ○ △ ×      |
| 12   |           | 客の右側から水を出し、中央より右側に置く。 |   | ○ △ ×      |
| 13   |           | グラスの下半分を持つ。           | ・口をつける部分には触らない  | ○ △ ×      |
| 14   | オーダーをとる   | マニュアル通りに言える。          | 「ご注文はお決まりでしょうか」<br>「ご注文を確認致します」<br>「〇〇でよろしいでしょうか」<br>「かしこまりました しばらくお待ち下さい」              | ○ △ ×      |
| 15   |           | 笑顔で行っている。             |   | ○ △ ×      |
| 16   |           | 言葉が明瞭である。             | ・注文を間違えないで聞く  | ○ △ ×      |
| 17   |           | バックヤードに正しく伝える         | ・「オーダーお願いします ○ ○、▲つ」  | ○ △ ×      |
| 18   | 食事、飲み物提供  | マニュアル通りに言える。          | 「お待たせ致しました ○〇でございます」<br>「ご注文の品は以上でおそろいでしょうか」<br>「お帰りの際はこちらの伝票をレジまでお持ち下さい」<br>「ごゆっくりどうぞ」 | ○ △ ×      |
| 19   |           | 笑顔で行っている。             |   | ○ △ ×      |
| 20   |           | お客様の右側から出す。           |   | ○ △ ×      |
| 21   |           | 正しい持ち方で提供する。          | グラスの下半分を持つ<br>ソーサーの場合は、カップを揺らさないように持つ   | ○ △ ×      |
| 21   |           | 正しくセッティングする。          |   | ○ △ ×      |
| 22   | 見送り片付け    | マニュアル通りに言える。          | 「ありがとうございました」 分離礼<br>「お願いします」   | ○ △ ×      |
| 23   |           | テーブルを丁寧に拭く。           |   | ○ △ ×      |
| 24   |           | テーブルの上下にゴミがない。        |   | ○ △ ×      |
| 25   | その他       | てきぱきと行動している。          |   | ○ △ ×      |

合計点数

|    |     |       |       |       |       |       |       |       |       |        |
|----|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 級  | 10級 | 9級    | 8級    | 7級    | 6級    | 5級    | 4級    | 3級    | 2級    | 1級     |
| 点数 | 0～9 | 10～19 | 20～29 | 30～39 | 40～49 | 50～59 | 60～69 | 70～79 | 80～89 | 90～100 |